

AOB Seminar

講演者名: ①小平 秀一 博士, ②藤江 剛 博士

所 属: 海洋研究開発機構

開催日時: 2015 年 12 月 24 日(木) ①13:30 - 15:00 ②15:10 - 16:40

場 所: 地震・噴火予知研究観測センター 別館 第一会議室

講演題目&要旨①:

2011 年東北沖地震後の深海調査：海溝軸、アウターライズ、海洋プレート

JAMSTECでは2011年東北沖地震発生以来、東北沖地震時変動の実態把握、アウターライズ地震への備へ、海洋プレートと沈み込み帯の地震活動の関係、などを明らかにするために、海溝軸からアウターライズ、さらには大洋底の海洋プレート域で地下構造と地殻活動に関する調査研究を実施してきた。本公演では、観測結果の紹介を中心に新たに見えてきた地震発生帯像、海洋プレート像に関する発表を行う。

講演題目&要旨②:

JAMSTECにおける地震構造探査：過去、現在、そして未来

JAMSTECでは、地震発生帯、海洋プレート、海洋性島弧、巨大海台などにおける地球科学的な研究の一環として、人工振源を用いた地下構造研究(構造探査)を実施している。JAMSTECの構造探査の歴史は既に20年近くに及び、この間、これらの地球科学研究の進展と歩みをともにして、構造探査の観測・解析技術の高度化も進められてきた。本講演では、アウターライズや巨大海台などにおける構造研究例を通して最近の構造探査研究の一端を紹介するとともに、今後の構造探査観測や解析技術の展望や課題について議論する。